



岸和田市郷土文化室(自然資料館(自然史担当)・郷土史担当・文化財担当)

平成 27 年 1 月 18 日

ウサギの飼い方・ちょっとひと工夫

風間 美穂

2014 年 8 月 1 日に、きしわだ自然資料館で岸和田市幼稚園教育研究会の夏季研修会を行いました。この研修では、事前に先生方から寄せられた質問に対して、当館のスタッフがお答えする時間を設けたのですが、そのなかでもっとも多かった内容がウサギの飼い方に関するものでした。今回は、ウサギの飼い方のちょっとしたひと工夫について、そのときお答えした内容も含めてご紹介します。なお、本文の執筆にあたり、大阪市天王寺動物園の獣医師である芦田貴雄さんと、当館専門員で元天王寺動物園園長・獣医師である長瀬健二郎さんにご指導賜りました。この場を借りてお礼申し上げます。

1. はじめに

ウサギの飼い方について書かれた本にはいろいろありますが、飼育する前に、どれでも良いので 1 冊読み切ってください。インターネットの情報は玉石混淆なので、まずは書籍で基本的なことを確認しましょう。まず大切なのは飼育場所を清潔に保つこと、飲み水をかならず与えることです。ただし、濡れすぎてはいけません。また、エサや世話のたびにウサギの状態をよく観察することも必要です。どのようなエサがすきなのか、ケンカしていないか、活発に動いているかどうかなど、園児や児童と一緒に毎日観察してみてください。

2. 快適なウサギ生活

たくさんいるウサギはかわいらしいものですが、同時に飼う数が多いと病気やケンカによるケガが増えてしまいます。2 部屋あるならオスとメスは分けて飼育し、増やしすぎないようにしましょう。また、産まれた子ウサギもまたかわいらしいのですが、さわりすぎるとストレスで死んでしまうことがあるので十分気をつけてください。子育て中のウサギの巣を人が頻繁にのぞくと母親が子ウサギを食べてしまうこともあるので、生まれて 2 週間ほどはかまわないようにしてください。

3. ウサギのエサと量

エサは毎回余るくらいたくさんの量を与えないと、小さいウサギやメスのなかには食べられないものが出てきます。食べ残したエサはもったいないと思わず、毎朝捨ててください。花壇や菜園があれば、フンといっしょに肥料にしても良いでしょう。腐りやすい果物や根菜より、干し草や野草、葉もの野菜を中心に与えてください。リンゴの皮や大根のしっぽなど、家庭で出る野菜くずの中から、腐りにくい部分を与えるのも良いでしょう（ただし次の項目に挙げた野菜は与えないでください）。固形飼料は嗜好性が強く、強いウサギが独占してしまい、弱い個体にはゆきわたらないこともありますので、食べさせるときはよく

観察しましょう。

固形飼料と水だけで飼うこともできますが、これでは子どもたちは物足りないと思いますので、残さない程度に野菜や果物を与えてください。このとき、野菜や果物はかならず洗い、水気をよくふいて与えるようにしましょう。水が多いと消化不良をおこします。

4. ウサギに与えてもよい植物・与えてはいけない植物

野草を与える場合は、除草剤や消毒剤がかかっていないものをとるのが基本です。クローバーやハコベ、タンポポ、ナズナ、オオバコ、ゲンゲ（レンゲソウ）を好むほか、セイタカアワダチソウやオオキンケイギクなどの外来種（外国からきた植物）も大好きなので、これらを与えると除草になって一石二鳥です。ただし、同じ外来種でも、岸和田でよく見られるナルトサワギクは、家畜が中毒死した事例が多数あるので、与えてはいけません。種名がよくわからない植物については、基本的には与えないほうがよいでしょう。なお、キョウチクトウ、シャクナゲ、ワラビ、アセビ、スイセン、スズラン、イヌホオズキ、アサガオ、ヨウシュヤマゴボウ、ナンテン、ショウガ、ネギやニラ、タマネギ、ニンニクは、与えてはいけません。ウサギは、毒性のある植物を見分けることができないので、人間がじゅうぶん気をつける必要があります。

5. ウサギ小屋・冬の間の工夫

寒い冬は、ウサギにとって厳しい季節です。尿や飲み水で小屋が濡れたままだと冷えて病気になりやすいので、小屋はスノコ敷きにしましょう。スノコを敷くと食糞（ウサギが軟便を食べて再度消化すること。なお、床に落ちている硬い糞は食べません）できなくなるといわれていますが、そんなことはありません。床を洗った後にスノコを戻せば、清潔さが保てるうえに、洗った水でウサギが濡れてしまうのを防ぐことができます。野外に置いた小屋で飼育する場合は、冷たい外気にさらされつづけないよう、岸和田なら11月中旬から3月下旬くらいまでは、小屋の下50cmから1mくらいをビニールや板などで囲み、風が直接入らないようにして、その上に寝小屋を入れると良いでしょう。

寝小屋は、ウサギが2個体入る程度の広さで十分です。出入り口があって、かんたんに人がのぞけないようにしておくと、子どもを産む場所にもなるでしょう。ウサギが多くて取り合いをするようなら、みんなが使えるよう、寝小屋の数を増やしてください。

6. 病気とウサギ

もし、クシャミをしたり鼻水を垂らしたりするウサギをみつけたら、風邪をひいているので隔離が必要です。そうしないと、あっという間に風邪が蔓延して、全滅してしまうことがあります。すぐに獣医さんに見せることができないときは、まずは隔離室に入れておきましょう。隔離室は、飼育小屋から離れているか、壁で隔てられた場所に事前につくっておいてください。ケンカによりけがをした場合にも、隔離室は利用できます。また、常にウサギの健康をチェックするには、獣医さんによる定期的な検便をしておくとういでしょう。なお、現在、大阪府教育委員会と大阪府獣医師会が連携し、学校飼育動物に関する無料相談や廉価での診療などを行っています。詳しい内容は大阪府教育委員会か大阪府獣医師会にお問い合わせください。大阪府獣医師会のホームページ^{*}にも、行った支援の内容が掲載されています。

^{*} <http://www.osakafuju.or.jp/about/business.html>

7. おわりに

ウサギは飼いやすい生き物といわれていますが、健康的に飼育するにはさまざまな準備が必要です。忙しい先生方にはご負担をおかけすることになるかもしれませんが、少しでも参考にいただければと思います。

（かざまみほ：自然資料館）

海嘯碑^{かいしょうひ}をご存じでしょうか。海嘯とは川を遡る高潮のことを指し、明治以前には主に大津波のことを指します。つまり大津波の記念碑（追悼碑、警告碑）です。用語的には「風の谷のナウシカ」で王蟲の大群が風の谷に押し寄せるシーンで、おばばが「大海嘯が・・・」と呼んでいました。余談です。

私が海嘯碑を知ったのは以前、和歌山県広川町にある国指定史跡「広村堤防」を訪ねたときです。ここに



写真 1. 釜石市にある海嘯碑

は「稲村の火」で知られる濱口梧陵が村人と造った津波を防ぐ大堤防があります。こうして先人は未曾有の自然災害に備えてきました。実はこの海嘯碑は全国各地にあります。「大津波記念碑」とか「津波死者供養碑」などという名称で、津波の被害の多い三陸海岸、そのほか千葉、静岡、三重、和歌山、徳島、高知などに分布します。中でも三陸海岸には至る所にあります。予想外の山の中で苔むして、よほどの関心を持って読まないと、もはや何が書いているかわかりません。

先日あるきっかけで、釜石へ行きました。宿泊したホテルも背の高さを超える津波が押し寄せましたがすでに復興されていました。海から 500 メートルくらいの距離でしょうか、すでに山に近い場所でした。この近くに石応禅寺というお寺があり、いくつかの海嘯碑がありました。古いものは年代不明、大きなものは明治 29 年の三陸沖大地震のときのもの、昭和 8 年のもの、そして東日本大震災のものも設置されました。見学していて気がついたのは、これらはすべて津波の到達地点を示しており、等高線に沿って設置されているのです。つまり、ここまで津波がくることは、最初からわかっていた歴史的事実なのです。

宮古市の姉吉の集落の山際に有名な海嘯碑があります。「大津波記念碑」と題され「**高き住居は児孫の和楽 想へ惨禍の大津波 此处より下に家を建てるな**」とあり、補記で「明治廿九年にも昭和八年にも津波は此处まで来て部落は全滅し生存者僅かに前二人後に四人のみ幾歳経るとも要心何従」と刻まれています。この地区ではこの教えに従い、ここより下に住居を建てず今回の大津波を免れたことが震災後の新聞報道で報じられました。情報発信されて海嘯碑の存在が世間から見直された事例です。

もうひとつ、三陸地方において海岸沿いの神社や寺院は、津波被害を受けていないのです。必ず津波到達地点より高い尾根の中腹に境内があり、その石階段の手前に海嘯碑が置かれています。行政が避難場所を定める以前、これらの境内は津波から逃れるために人々が避難する場所だったのは容易に想像できます。つまり、ハザードマップと緊急避難所はすでに先人の経験「智」により造られていたのです。

「歴史は過去の^{ばいご}囁語に非らず 未来の指針にして警策なり」

この大津波で亡くなった釜石市の歴史家、昆勇郎さんの言葉です。石応禅寺の海嘯碑の近くに大きく掲げられていました。生前は市街に壊滅的被害をもたらした「釜石米艦隊艦砲射撃」の資料収集と資料館開設に尽力された方です。しかしこの資料館も資料も大津波に呑み込まれました。囁語とはたわごとのこと。

警策^{きょうさく}とは禅宗寺院で用いられる、座禅中の眠けや心のゆるみ、姿勢の乱れを戒める肩を打つ木製の棒のこ

と、つまり警告を含む注意、強い自覚を促すものでしょう。歴史は未来の指針にして警策なり。これ以上の真実はありません。強い一喝を入れられた気がしました。

(やまおかくにあき：郷土文化室)

Information

■岸和田城の展示案内■

企画展「近代文豪たちの短冊

-佐々木勇蔵コレクションより-

日 時：2014 年 12 月 10 日(水)～2015 年 3 月 8 日(日)

時 間：午前 10 時～午後 5 時(入場は 4 時まで)

場 所：岸和田城天守閣 2 階展示室

入場料：大人 300 円、中学生以下無料

主な展示資料：

- ・尾崎紀葉筆 俳句、短冊
- ・芥川龍之介筆 短歌、短冊
- ・柳原白蓮筆 短歌、短冊

ほか約 100 点

■きしわだ自然資料館行事案内■

特別展「和泉葛城山のブナ林」

1923 年に国の天然記念物に指定され、岸和田を代表する自然環境となっている和泉葛城山のブナ林。この森はどのような特徴をもっていて、なぜ貴重だとされているのでしょうか？今回の特別展では、身近にありながらもじつはよく知られていないブナ林のひみつを、長年にわたる調査の結果や、たくさんの方の標本・資料などから解き明かします。

会 期：2014 年 11 月 1 日(土)～2015 年 2 月 1 日(日)

開館時間：午前 10 時～午後 5 時

会 場：自然資料館 1 階ホール

休館日：毎週月曜日(祝日は開館)、11 月 4 日(火)、25 日(火)、12 月 24 日(水)、12 月 30 日(火)～2015 年 1 月 3 日(土)、13 日(火)

入場料：大人 400 円(常設展示含む)、中学生以下無料

協 力：伊丹市昆虫館、大阪市立自然史博物館、貝塚市立自然遊学館、きしわだ自然友の会、庄原市比和自然科学博物館、十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロほか

展示構成：

1. 和泉葛城山ブナ林とはどのような森なのか？
2. ブナという植物
3. ブナ林のさまざまな生物たち
4. 人との関わり

お願い [fromM]は、学校教職員に 1 部ずつお配りください。

担当の方はお忙しいところ申し訳ありませんが、よろしくお願い申し上げます。

【from M】では、みなさまからのご意見、ご感想、ご質問等をお待ちしております。博物館での学習、研究等に関する情報、地域の自然環境や歴史に関する面白いトピックスなどがありましたら、ぜひご投稿ください。お名前、連絡先、所属等をご記入の上、右記の宛先までお送りください。電子メールでも受け付けています。

連絡・問い合わせ先

〒596-0072 岸和田市堺町 6-5 きしわだ自然資料館
TEL: (072) 423- 8100 FAX: (072) 423- 8101
Email: sizen@city.kishiwada.osaka.jp
自然資料館ホームページ URL:
<http://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/shizenshi/>
(Yahoo Japan の検索で「きしわだ」と入力し、検索すれば、簡単です)